

吉 都 第 6 6 6 号

平成20年10月15日

国土交通省 道路局長 様

榛原郡吉田町長 田 村 典 彦



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号による依頼については、下記（別紙）
のとおり回答します。

記

- 1 今後の道路行政についての意見・提案 様式①1枚
様式②1枚
様式③1枚
様式④1枚

担 当 都市建設課 土木管理部門
電 話 0548-33-2137

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

静岡県吉田町

●生活道路を対象とした道路補助制度の新設

●道路、水路用地取得が困難なため、公道の中に中小河川を併設した道路の提案やその補助制度の新設

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

① 当町では、企業進出等により流入人口が増加し、また養鰻池跡地や農地の宅地化が進み定住人口が増加しているが、これら開発に対する町の基盤整備（生活道路・排水路等）が財源不足のため、後手に回っている。

このため、大雨時の冠水があったり、道路の拡幅が困難になっている現状がある。

② 道路整備にあたり、個人の権利意識が高まり、公共性よりも個人権利の方が優先しており、土地の買収等が困難になってきている。

○課題

① 生活道路について補助金制度がなく、町単独事業となるため、財源の確保が困難である。

② 土地の提供者に対する優遇制度は土地収用法、公拡法等、優遇制度の対象が狭く、対象にならない場合があるので、優遇制度の拡大をしてほしい。（例えば 5,000 万円控除額の拡大）

・個人の土地財産の処分については、町で制限をかけられない。

第4次吉田町総合計画

都市整備

「安全で利便性の高い交通環境をつくる」

誰もが安全に道路を利用できるよう、幹線道路や生活道路の安全対策をより充実させ、利便性の高い道路環境整備を進めます。

また、住民の日常生活の利便性を確保するため、公共交通体系の整備方法を検討し、安全で利便性の高い生活交通体系をつくります。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

静岡県 吉田町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
(例) ・地域活力の向上 ・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	産業道路の整備 生活道路整備の重点化	企業誘致、人口増加、雇用の拡大 生活道路の交通安全や災害等非常時の被害の減少、環境に配慮した町づくり、生活環境の利便性の向上	